ほけんだより 7月

令和３年７月６日発行
No. ３
稲川支援学校　保健室

健康診断が終了しました。

身体測定、各学校医による健康診断、尿検査や心電図検査、視力検査・聴力検査など、異常がない場合は通知していませんが、精密検査が必要な場合は、すでに個別通知しています。「健康手帳」で健康診断結果をまとめてお知らせしますので、目を通してください。

なお、歯科健診結果、むし歯がある場合や視力検査結果、眼科医の検査が必要な児童生徒には個別に通知していますので、夏季休業を利用して、受診することをお勧めします。

ご不明な点がありましたら、遠慮なく保健室にご連絡ください。

＊新型コロナウイルス感染症予防について＊

秋田市内でクラスター（集団感染）が発生したことが、テレビや新聞で報道されています。

学校では、県内及び湯沢保健所管内の情勢に留意し、感染症予防の基本を引き続き指導していきます。関東圏と比較すると県内では感染者が少なく、安心していたところがあるかもしれませんが、これまでどおりご家庭でも、登校前の健康観察と検温への協力をよろしくお願いします。また、体調が良くないときは、早めにかかりつけ医に相談し、医療機関を受診するようにしてください。

感染症対応について（別紙）を配付しますので、よくお読みください。

いつもと違う様子がないかよく観察してください。

体温が平熱より高いときは要注意です！

＜フッ素洗口事業巡回訪問；7/13(火)12:45～＞
学校歯科医（後藤浩美先生）と湯沢市役所担当者（保健師）が来校します。
年間1回の行事で、中学部生徒が各学級で実施している様子を視察、指導助言していただきます。

フッ素洗口実施中！

今年度も小学部、中学部の希望者が週に１回、給食後にフッ素洗口を実施しています。

昨年度と同様、感染症予防のため、児童生徒が過密にならないよう小学部１９名は水曜日、中学部１６名は火曜日に各教室で実施しています。

教室での歯みがき後、１分間、フッ化物洗口液 10ｍｌでぶくぶくうがいをし、洗口液を吐き出します。うがいが難しい場合は、ブラッシングをしたり、１0～30 秒程度のうがいをしたりするなど児童生徒の実態に応じた方法で実施しています。

食後の歯みがきで口腔内を清潔に保つことは、むし歯予防の基本です。

学校でのフッ素洗口だけでなく、家庭でも歯の健康を大切にしてください。

保健目標；夏を健康に過ごしましょう。

裏面；熱中症について～要注意の症状・応急処置

熱中症

こんな症状があれば要注意！

めまいや立ちくらみ

手足の筋肉のけいれん

だるさや吐き気

汗をかかない
または、汗がひどい

４０℃以上の高体温

熱中症予防×コロナ感染予防

「新しい生活様式」で健康に！

◇屋外や体育館での運動・体育の授業では、マスクをはずすよう指導しています。

熱中症の応急処置

涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静にする。

首筋・わき・足の付け根を冷やす。

水分・塩分を補給する。

『１１９番通報』

呼びかけに答えないなど、<u>意識がなければ救急車を</u>呼ぶ。